

2021 年度カンタベリー日本人会年次総会 報告書

日時 : 6月25日(土) 開始 13:15 終了 15:00

場所 : Ilam School (カンタベリー補習授業校) ホール

開会前 : スライド投影

1. 開会宣言 カンタベリー日本人会 事務局 ウォード充保子 (みちこ)
2. 会長挨拶 カンタベリー日本人会 会長 キャンベル和美 不在のため代読
3. 名誉顧問挨拶 在クライストチャーチ領事事務所 所長 羽田貢由 (つぐよし)
4. 来賓挨拶 カンタベリー補習授業校 運営理事長 山口彰代

5. クラブ活動紹介

a. 和太鼓クラブ「巧」

代表者欠席のため、次回のコンサートの告知のみ。9月3日(土)午後7時より、オーロラセンターにて。

- #### b. カンタベリージャパニーズクワイヤ (ヒューズひろみさん (指揮)、嶋崎カズノリさん (ギター)、ゴーマン雪代さん、ヘンリーなおみさん、ウォード)
- 毎週水曜日 12時から2時まで、Sommerfield Community Centreにて練習。会費は\$8/回。7月16日・17日にリバーサイドマーケットにてパフォーマンス、11月には毎年 Cardboard Cathedral でのコンサートの予定。

c. 軽音楽部

ギタリストの山村龍さんによる紹介。音楽を楽しむことをメインに活動中。現在ボーカリスト募集中。9月・10月に Rolling Stones にてコンサートの予定。

d. MARU 剣士会

山口すいさん、澤崎純弥さん、オム・イントラタットさん (生徒3名)による紹介。

NZ Kendo Federation 認可。中学生と高校生を中心に、男子8名、女子5名、指導者1名で St. Chad Anglican Church (North Linwood)にて活動中。毎年1回新規入会の募集がある。剣道の稽古を通して礼節を学び、心身の充実に貢献、相手を思いやる心を育む。

6. 成立宣言

会則第六節 19 条により総会開催の定足数は“年会費支払済通常会員の 10 分の 1”と定められている。

2021 年度通常会員数 93 名、うち出席者数 10 名。よって定足数を満たし総会は有効に成立。

ちなみに団体会員世帯数 179 で議決権は 50%の 90、うち出席者数 17 名。協賛会員数 19 社、うち出席者数 3 社。登録会員の議決権保持者総数は 202、うち出席者数は 30 名、委任状の提出 111 名、うち議決権放棄 11 名、採決結果に従う、が 100 名。

7. 議長確認と議事進行確認

会長と副会長が不在のため、事務局のウォードが議長を行う。

8. 第一号議案 2021 年度活動報告

- ・ 毎月一回の定例理事会。
- ・ コロナ禍を鑑み、2022 年度の会員更新は無料で行うこととした。
- ・ 広報活動：ニュースレター“ひろがり”の発行（2 回）；隔週水曜日のメール通信配信；SNS での情報発信；ホームページのリニューアル情報提供の他、ファーストアイド講習会の申し込みもでき、より活用しやすくなった。
- ・ イベント・渉外活動－倉敷ガーデン清掃（毎月一回・7 月 8 月を除く）；ジャパンマーケット（ガレージセール）；海外在留邦人及び日系人の生活・ビジネス基盤強化事業支援によるレッドクロス提供の各種講習会；補習授業校の卒園生・卒業生へのお祝い；その他はホームページをご参照。
- ・ 毎スクールホリデーに将棋教室を開催（講師：橋口さんと山田さん）。10 名から 20 名ほどで 2 時間対局。年齢・経験不問。
- ・ 橋口さんは、Kiwi Stars 将棋クラブをオンラインで活動中。現在会員数は 15 名（クライストチャーチ、オークランド、ロトルア）。詳細は Flyer をご参照。新年度より協賛会員になってくださる。

質問なし。採決→賛成多数で承認。

9. 第二号議案 2021 年度会計報告、2022 年度予算案

大まかな説明は以下の通り。

“収入”

- ・ 2021 年度の会費は、コロナウィルスの影響を鑑み、通常・友好会員は 20 ドル、協賛会員は 70 ドルとした。
- ・ コロナウィルスの影響により、ジャパンデーは中止となったため銀行預金利息のみの収入。
- ・ 外務省による生活ビジネス基盤強化事業を受け開催したレッドクロスによるファーストエイド等セミナーに対し外務省から受けた援助金。
- ・ コロナウィルスの影響を鑑み、2022 年度の会費を一律無料とした。

“支出”

- ・ イベント関連—ジャパンデーに関する支出は、備品（主にコンテナ）に対する減価償却費；コロナウィルスの影響により、各イベントが中止になった；スクールホリデー行事として、将棋教室を開催しており参加費を徴収している；倉敷ガーデンのメンテナンス後の親睦会費用を計上した；2022 年度のイベント予備費の予算は、従来 of 運動会（\$ 300）、サンタパレード（\$ 80）、除夜の鐘（\$ 120）を元に算出した。
- ・ 2022 年度の事務所リース費用の予算は、電話転送料と倉庫を解約したため、住所と郵便受けのみのサービスに限定したため、減額された。
- ・ 2021 年度の“その他”支出は、Multicultural Community の会費。
- ・ 2022 年度予算案の“会計相談料”は会計報告書やタックスリターンにかかる費用。
- ・ 支出に関する項目に“-”が表示される理由は、実際にかかった費用より収入が多かったことを示す（例：スクールホリデーの将棋教室について、徴収した参加費から場所代を差し引いて残高が残ったため）。

“資産”

- ・ 外務省による生活ビジネス基盤強化事業に関する援助金は、実際にかかった費用を請求書・領収書を添付して外務省に提出するため、定期預金を一旦解約してレッドクロスに支払う必要があった。外務省からの援助金を後日いただいたので、当座預金には最低金額を残し、定期預金 2 件とする（2022 年度末予測参照）。

その他質問なし。採決→賛成多数で会計報告を承認。

10. 第三号議案 会則改正

・**会則改定及び日本語訳修正についての説明**—以前の総会で削除された第5条が“削除”という表記で残され、そのまま第6条に続いて英語版（オリジナル）と条文の番号が異なるため、削除されたものを“旧第5条”と示して“新”第5条”に続けることとした；英語版（オリジナル）と合致するように、今まで第二節会員4条にて明記されていた各会員の議決権を、第6節総会15条にて示すこととした。

・**会則改正提案①**—会則第五節、第六節、第七節で定める理事会の規定を、理事を担う人が見つからない場合を鑑みて理事の最低人員を4人（会長・副会長・事務局・会計）から3人（会長・事務局・会計）へ変更する。

・**会則改正提案②**—会則第六節に定める議決権を持つ会員に関する記述を、第六節15条で定める各種会員の議決権を正しく反映するために変更する。

質問—第五節15条で、改正案である“理事の人数により可能な場合には副会長を選任することができ、そのように選任された副会長は会長の任務を代行することを可能とする。”の前の文面に“会長、副会長、事務局長、会計、会計確認は理事会で選任される”とあるが、ここにある“副会長”も削除するべきではないのか。

⇒個人個人で読み取り方が違うかもしれないが、これは、理事会で選任されるべき役職を定めている文章であると考えている。そのため改正の必要はないと思われる。

⇒“副会長”という役職は、兼任できるという認識もあるので今後の理事会で検討してみる。

質問は以上。採決→**賛成多数で会則改正を承認。**

11. 新年度の理事の推薦と承認

2022年度の理事は以下の3人：

ウォード充保子、鈴木麻子、ピーターズ直美。

賛成多数で承認。

12. 今後の日本人会の活動とジャパンデーについての報告

- a. 活動の要
 - ・日本人コミュニティーの窓口
 - ・情報の受発信：メール通信、SNS、ホームページ
 - ・倉敷ガーデン清掃：月1回（7月、8月はお休み）
- b. 会員登録の更新時期変更
 - ・会計報告や団体会員の年度が4月～3月であることなどから今後の会員更新手続きは3月に行うこととする。
- c. イベントの開催について
 - ・主催の希望があった場合に相談しながらサポートを務める。
 - ・9月にお花見の予定。
- d. Japan Day について
 - ・会員の方の要望により、今後の開催を視野に入れて倉庫内の備品処分は一旦保留とする。
 - ・日本人会としての運営はせず、サポートに務める。

13. 退任理事の紹介

キャンベル和美、ウィルソンめぐみ、ジャクソン奈緒子、ハーリング美加子、ティルトマン百合絵

14. 懇親会

- ・ジャパンパンさんのサンドイッチやお菓子、ハーブティーやキャラメル味のコーヒーを楽しみながら歓談。
- ・スライドで協賛会員の紹介。

以上の通り、2021年度カンタベリー日本人会年次総会を無事終了いたしました。